西水協
一般社団法人　西日本飲料水管理協会

西日本飲料水管理協会新聞

発行所（一社）西日本飲料水管理協会
〒815−0031 福岡市南区清水2丁目6番14号
TEL 092(512)1631　FAX 092(511)7345

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支の丙申（ひのえさる）は『これまでの努力が形になっていく年』と言われています。設立３年目を迎える当協会を奮起させる言葉のようで、気が引き締まる思いです。

今年は毎年実施させて頂いております貯水槽作業従事者講習会と技術実践研修会に加え、新たな取り組みを構築したいと考えております。

その一つが２月４日（木）に福岡県主催で開催される『平成27年度福岡県小規模受水槽水道衛生管理研修会』への協力です。

我々協会も行政機関と協力して、水道水の管理の重要性を建物施設の小規模受水槽設置者に対して研修会を実施し、貯水槽の衛生管理の重要性について周知徹底を図ります。生活に欠かせない『水道』。安全で美味しい水道水をそのまま各家庭の蛇口までお届けするのが私達の使命です。

これからも小規模貯水槽の適正管理の啓発に力を注ぎます。是非ともこの四季報を通して多くの方に当協会を認知して頂き、福岡を拠点に、県を越えて会員拡大に努めてまいります。

今年も行政機関との連携、専門分野からの情報収集並びに提供、そして他団体・会員相互の交流を３本柱とし事業活動に邁進して参ります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

（一社）西日本飲料水管理協会　会長 牛嶋政雄

小規模受水槽水道衛生管理研修会開催

2月4日

これまで我々（一社）西日本飲料水管理協会（牛嶋政雄会長）は毎年、年4回、貯水槽清掃作業に従事している作業員を対象に講習会を実施している。また、講習会には福岡県保健医療介護部保健衛生課より講師を派遣頂き、昨今の福岡県内における受水槽水道の衛生管理状況について報告ならびに指導を受けている。今回、福岡県保健医療介護部保健衛生課が小規模受水槽の水道衛生管理を徹底すべく研修会を開催することになった。詳細は左記の通り。

日時　平成28年2月4日（木）13：30～16：30（受付13：00～）

場所　吉塚合同庁舎　8階（福岡市博多区吉塚本町13-50）
※一般外来駐車場は無し

今回の参加対象者　町村の公共施設の小規模受水槽水道設置（管理）者

内容
(1)小規模受水槽水道の衛生管理について
(2)貯水槽水道の管理及び検査について
(3)知事登録業者の貯水槽清掃事例紹介

福岡県は2年前（平成24年）から小規模受水槽水道の衛生管理状況の実態調査を実施。その結果、貯水槽の定期清掃・定期水質検査が未実施である施設が散見。それを受けて、小規模受水槽水道の衛生管理の重要性を訴え、知事登録業者の地位向上と発展の為に当協会も全面協力で対応した い』と意気込みを語る。

上記内容の(3)知事登録業者の貯水槽清掃事例紹介では当協会の講師が担当し、貯水槽の清掃ならび管理の重要性と小規模受水槽の清掃未実施による問題事例などを報告する。

当協会牛嶋政雄会長は『日々、貯水槽水道の衛生管理に携わる者の代表としての清掃や管理の重要性を訴え、知事登録業者の地位向上と発展の為に当協会も全面協力で対応した い』と意気込みを語る。

祝辞

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一般社団法人西日本飲料水管理協会におかれましては、日頃から貯水槽水道の衛生の維持・向上に多大なご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、私たちの暮らしに「水」は欠かすことのできないものでありますが、マンションやビル、学校等の多くの施設では、貯水槽を経由して飲料水、生活用水を使用することが多く、貯水槽の検査や清掃等、適切な衛生管理が重要であります。安心して飲めるきれいな水の確保のために、建築物の衛生的環境の維持管理を担う事業者の皆様の果たす役割は大変重要です。本県におきましても、有効水量が10㎥以下の小規模受水槽水道の衛生管理の徹底を図るため、貴協会の御協力を頂きまして2月4日に小規模受水槽水道設置者を対象とした研修会を開催することとしております。本研修会の中では、設置者の方々に貯水槽清掃の重要性について、より一層理解を深めていただくため、貴協会からご講話いただくようお願いしております。

また、貴協会におかれましては、日頃から県内の給水設備業界の指導的団体として、建築物における飲料水の衛生的管理の確保に御尽力いただいております。平素から本県の生活衛生行政へ御支援、御協力いただき、牛嶋会長をはじめ、役員、会員の皆様に対し、深く敬意を表し、改めて感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、今後も新たな知識の修得、技術の研さんに努められ、県民の健康で快適な生活環境の保持と増進に御尽力いただきますとともに、引き続き県行政に対する御理解と御協力をお願い申し上げます。

一般社団法人西日本飲料水管理協会が益々発展されますこと、そして本年が素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたします。

福岡県保健医療介護部　食の安全総合調整監兼保健衛生課長　坂本慎二

明けましておめでとうございます。皆様には清々しく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

一般社団法人西日本飲料水管理協会におかれましては、日頃から福岡市の衛生行政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。牛嶋代表理事をはじめ会員の皆様には、安全な飲料水の確保のために御尽力いただき、深く敬意を表す次第でございます。

さて、福岡市では、これまで推進してきた成長戦略、中でも短期的な戦略「交流人口増」に向けた観光・MICEの振興によりまして、入込観光客数や外国人入国者数が過去最高を更新するなど、福岡のまちは訪れる人で賑わい、経済は活況を呈しております。好調な経済を反映して市税収入が増え、1期目4年間の伸び率は全国の政令指定都市で第1位へと大きく躍進しております。

成長戦略の狙いどおり大きく需要が喚起された一方で、コンベンション施設、オフィスビルや宿泊施設などの供給面の機能がひっ迫し、さらなる都市の成長の妨げとなっております。そのため、規制緩和によって天神地区30棟のビルの建替えを促進する「天神ビッグバン」などを推進し、供給力のあるまちへと大胆に生まれ変わらせることで、さらなる都市の成長を可能にしていきたいと考えております。

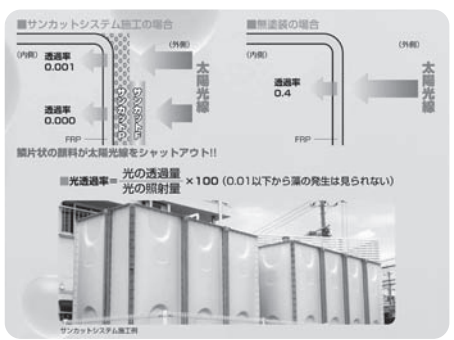
このように都心部の再開発も予想されている中で、安全な飲料水の供給は都市の成長に欠かせないものであり、引き続き建築物における安全な飲料水の確保に万全を期していく必要があると感じているところであります。

福岡市では、本年も、水道の適正管理について適切な指導、啓発を行ってまいりたいと考えておりますので、貴協会員の皆様におかれましては、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が貴協会員の皆様にとって、すばらしい年でありますことを心から祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせて頂きます。

平成28年1月
福岡市保健福祉局生活衛生部生活衛生課長　渡邉政彦

介護のことなら
つくしんぼ
安らぎのある暮らし
自分らしく生きる喜びを。
YESから始めようを合言葉に・・・
介護保険制度のスタートと同時に設立し16年目を迎えます。
『日常生活や老人ホーム等のご心配がございましたらド～ンとお任せ下さい。高齢者様のよろず相談もお気軽にどうぞ。』
介護サービス九州株式会社
〒814−0011　福岡市早良区高取2−13−1
0120−747−117
TEL：092−845−7610
FAX：092−845−7757



神東塗料株式会社　九州営業所（九州シントー）
〒812-0897
福岡県福岡市博多区半道橋2丁目6番57号
TEL：092-472-2222　FAX：092-473-5777
神東塗料

兼工業株式会社　福岡営業所
福岡市博多区上牟田2丁目7番1号
キアラビル103号
TEL / 092(472) 9106　FAX / 092(475)1747
KKR KANE

テラル株式会社　九州支店・福岡営業所
〒812-0015
福岡市博多区山王1丁目6-3
TEL：092-474-7161　FAX：092-474-7167
TERAL

定水位弁・ポンプで実践教室

西日本飲料水管理協会

（一社）西日本飲料水管理協会（牛嶋政雄会長、事務局・福岡市南区清水２-６-14三和浄水㈱内）は昨年、10月20日、「平成27年度技術研修会（定水位弁・ポンプ実践教室）」を福岡市管工事業協同組合会館（福岡市中央区）で開催、貯水槽清掃などに携わる会員ら40人はボールタップや定水位弁の基礎知識とトラブル事例の講習を受けたあと、実際に自動給水ポンプを解体・分解しながらの説明を熱心に聞いた。＝**写真**＝

牛嶋会長は「我々は飲料水の確保と安全性の向上を図る社会的役割があり、実務に関わる皆さんが研鑽につとめ、専門的な技術を身につけることが顧客の要望に応え、企業の活動力を高めることになるので頑張ってほしい」と挨拶。

研修会では、ボールタップの基礎知識とトラブル事例、定水位弁の基礎知識とトラブル事例を兼工業㈱福岡営業所の高岸和也所長、ポンプの基礎知識及びメンテ・トラブル対応とポンプの分解と組立、受水槽清掃時の注意点を㈱川本製作所開発技術課の宮武眞氏が説明した。最後に修了書が全員に交付された。

貯水槽清掃作業従事者

西水協が研修会を開催

（一社）西日本飲料水管理協会（牛嶋政雄会長、事務局・福岡市南区清水２-６-14三和浄水㈱内）は昨年、11月12日、「平成27年度（第２回）貯水槽清掃作業従事者研修会」＝**写真**＝を福岡市博多区の福岡県自治会館で開催、貯水槽清掃などに携わる75人が熱心に受講した。

牛嶋会長は「貯水槽の清掃は多くの人が使用する飲料水の安全を確保するため、大きな役割を果たすものである。福岡県では特定建築物に関わらず、10ｔ以下の小規模の貯水槽においても年１回の清掃が要綱で定められている。研修会を実のあるものとし、明日からの作業向上に努めてほしい」と挨拶。

研修会では、福岡県保健医療介護部保健衛生課の対馬遊主任技師が「建築物衛生法を中心とした関係法令」と「水と健康」を解説したほか、福岡県貯水槽管理協議会の講師が「給水設備と機器（定水位の原理）」、「貯水槽の清掃方法」、「作業の安全及び衛生」、「貯水槽の塗装方法」などについて説明、最後に修了証が交付された。

酒井顧問 米寿を祝う会

9月18日

昨年、９月18日（金）にＡＮＡクラウンプラザ福岡にて当協会の顧問酒井義昭氏の米寿のお祝いが盛大に催された。

当協会理事の牛嶋政雄・福田央史が発起人をつとめ、これまで深い交流のあった方やお世話になった方、当協会会員そしてご家族など多数集まり、とても和やかな雰囲気の中、楽しい時間が流れた。

酒井氏は昭和57年に厚生省九州地方医務局長に就任後、（財）日本衛生環境センター常務理事を務め、その頃から当協会と深い繋がりを頂くことになる。

発起人挨拶では当協会会長牛嶋政雄より『２年前に（一社）西日本飲料水管理協会を設立する際もたくさんの智恵とご指導を頂きました。酒井顧問は、協会会員企業はもちろん、現在の水道衛生管理の重要性を誰よりも真剣に考えておられます。日頃はとても穏やかで、的確なご指導を頂いているが、不道理な事に関しては時に情熱的に叱咤激励を頂き大変心強く感じております。今後も我々の業界発展に多くのアドバイスを頂き、業界発展に力を貸して頂きたい』と感謝の意を述べた。

事務局より

おかげ様で、我が（一社）西日本飲料水管理協会も今年で３年目を迎えます。今年も貯水槽清掃作業従事者講習会をはじめ専門分野の技術講習会を多く実施して参ります。

会員ならびに関係者様のご要望など、事務局の方で随時受付しておりますので何なりとご用命ください。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

広告を募集します！

当協会は平成 26 年７月より四季報を発行していますが、28 年１月１日付分から広告を募集致します。

料金は、表側（１面下）に４つの広告を載せていますが、一枠（縦 73 ㎜×横 64 ㎜）が５，０００円（税別）となります。

四季報は、関係する九州管内の官公庁や関連業者に配布しています。

問合せ・申込みは、事務局：電話０９２（５１２）１６３１まで。

老いる水道管、漏水が頻発

「水の４割ムダ」自治体も

朝日新聞デジタル
１月４日（月）８時３分配信

水道管の水漏れなどで水道水がむだになる割合（無効率）が20％超と極めて高い水道事業体（自治体や企業など）が、全事業体の16％にあたる236に上り、老朽化した水道管の更新が追いついていないことがわかった。地方を中心に人口減によって料金収入が減り、予算不足で更新費用を捻出できずにいる背景がある。専門家は「20％超は、老朽化した水道管が限界を迎えていることを示している。このままでは10年後には各地で噴水状態になりかねず、手遅れになる」と警鐘を鳴らす。

公益社団法人日本水道協会が発行する水道統計（全国1496事業体を対象、2015年公表の13年度データ）をもとに割り出し、無効率が高い水道事業体に朝日新聞が背景などを取材した。協会によると、13年度の無効率の全国平均は7・1％。政府は、13年に打ち出した「新水道ビジョン」で無効率の目標を盛り込まなかったが、それまでは「5％未満」だった。

ビル・マンションの
緊急センター
水の110番

水のトラブルは西水協 092-512-1631
一般社団法人 西日本飲料水管理協会
〒815－0031 福岡市南区清水2－6－14
ＴＥＬ092－512－1631
ＦＡＸ092－511－7345

ビル・マンションなどの
貯水槽の清掃や給水設備
（受水槽・高置水槽・配管・ポンプなど）
のご相談・お問い合わせは
専門業の（一社）西水協へご連絡ください。